



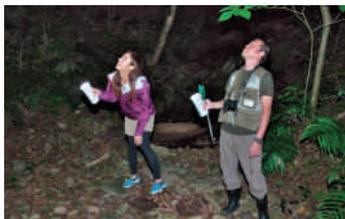
今回はグリーンと足を伸ばして、鹿児島県・奄美大島へ上陸！夜の野生生物観察ツアーと、マングローブの原生林をカヌーで巡るツアーの2本立て。しかも今回は、2人も美女が登場するというなんとも豪華な旅なのだ！

その4
奄美大島で
マングローブカヌー
(鹿児島県)

奄美大島の
「当地キアラは
コクトくん！」



ご当地のマドンナが案内する最旬の外遊びガイド
日本全県アウトドア巡り



越間さんの動物発見能力はハンパではない。シロウトには感じ取れない気配を感じし、野生動物を見つけ出す。写真左は強力な毒を持つヒヤンと戯れるの図。危ないッスよ！

アマミノクロウサギを探せ！
夜の森は
生き物でいっぱい



ホテルのカウンターでも思ったし、繁華街をちよつと歩いただけでもピンピン感じた。
奄美は美人が多いぞと！
そして、今回は案内人も女性と聞いている。美女2人とたっぷり奄美を満喫するのだ！
成田からバナラエアの直行便で奄美入りした取材班を迎えてくれたのは、2015 袖美人のこと、程頌子さん。モデル顔負けのスタイルと美貌の持ち主だ。そして、隣には観光協会の山下久美子さん。こちらも健康的な

今月のマドンナ&案内人



2015 袖美人
程頌子さん



自身も織工として活躍中。お花が好きで、おっとりした性格の癒やし系美女。海で泳ぐのが大好きというアクティブな一面もあり、今回のツアーではカエルを見つけ出す才能に開花！



奄美大島観光協会
山下久美子さん

現在は奄美大島観光協会に勤務しアテンド業務などを担当。もともとはダイビングのインストラクターだったという経歴を持つ、アクティブ派美人。島に関する知識の豊富さはさすがのひと言。

※構成/櫻井 卓 撮影/小倉雄一郎 協力/奄美大島観光協会、観光ネットワーク奄美本場奄美大島協同組合、黒湖の森マングローブパーク 協賛/観光がこしま大キャンペーン推進協議会

住用町にあるマングローブパークから出発。カヌーは安定性の高いモデルなので初心者でも安心だ。料金は約1時間のガイド付きツアー(保険込み)で1人1500円。安い!!



マングローブの森を目指し
カヌーに乗って出発!



満潮時になると水量が増え、水路内にカヌーで侵入できるようになる。マングローブのトンネルをカヌーで進めば、気分はもう探検隊! カニなどの生き物の姿もチラホラ。



奄美のご当地グルメは
鶏スープが効いた優しい味



マドンナは織工さん
絨を織る姿にうっとり

奄美の伝統工芸品である大島紬。先染めされた絹を手で織り上げていく。頌子さんも織工のひとり。その真剣な横顔にうっとり。見学会や体験会も各地で開催されている。



伝統的なお祭りである8月踊りの際に振る舞われたのがルーツの油そうめん。名前と違いあっさりした味で、鶏飯スープが隠し味。



鶏飯は、鶏肉、錦糸卵、シイタケ、パパイヤなどの具材をご飯に乗せ、アツアツのスープをかけていただく、奄美の郷土料理。素材も自家製。



けいはん ひさ倉
⑤鹿児島県大島郡龍郷町屋入
☎0997(62)2988

鳥しん
⑤鹿児島県奄美市名瀬伊津部町12-6
☎0997(53)6515

奄美大島で
アウトドアショップ
を発見!



奄美唯一のアウトドアショップ。島内で泥染めされたウェアや、KEENのサンダル、ノルディスクのテントなどが揃う。オーナーの鳥崎さんは根っからの奄美っ子。遊びスポットを聞いてみるのも良いかも。

GUNACRIB
⑤鹿児島県奄美市名瀬伊津部町11-7
☎0997(69)4800



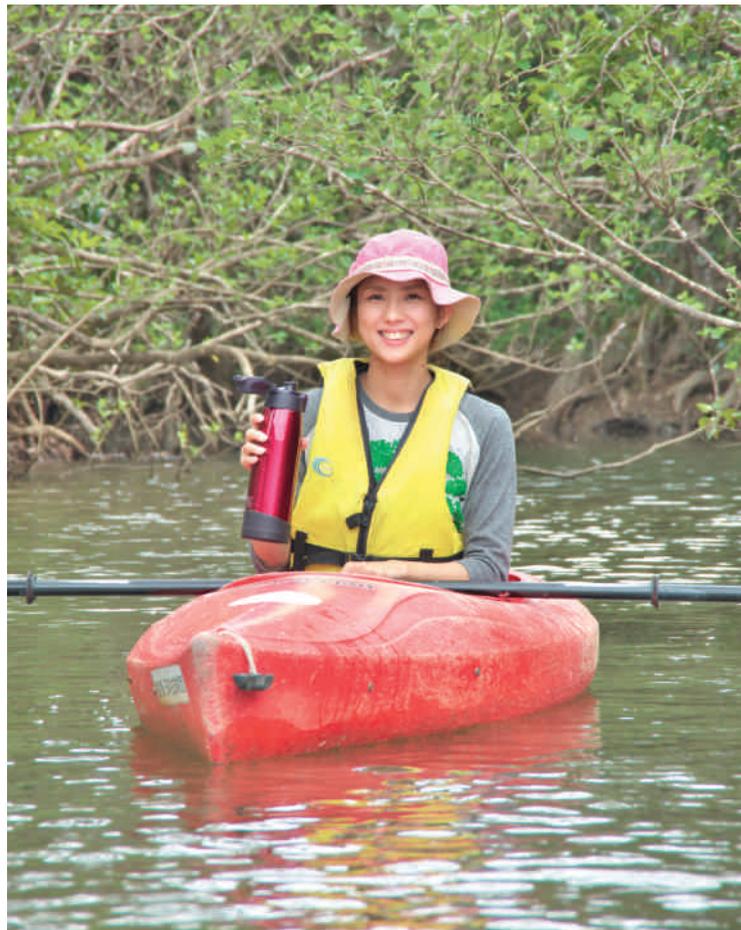
Vanilla Air 奄美へはパニラエアで!



レジャー・リゾート路線のLCC「パニラエア」は成田-奄美大島線を1日1往復運航中。片道5690円~のお得な運賃に比べ、不定期・期間限定で販売されるキャンペーン運賃「わくわくパニラ」ならさらに安く奄美大島へ行ける。

美人さんだ。そしてその後ろからヌツと現われた屈強そうな男性。ん? どなた? 「夜の生物観察ツアーを担当する越間です」。美女2人とのナイトツアーというなんとも甘美な響きに胸を高鳴らせていたのに……越間さん、ちよい邪魔(失礼)」。このツアーの最大のお目当ては「アマミノクロウサギ」。奄美の固有種で国の特別天然記念物にも指定されている。さっそく年季の入ったハイエースで山に分け入っていく。生き物に注意しながら進む越間さん。予想以上の悪路で、普通の人は絶対運転したくない状況だ。さつきは邪魔とかいつてごめんなさい。しかも、どうやら越間さんには野性センサーが搭載されているらしく、エンジン音越しでも、鳥の鳴き声を次々判別していく。この人、ホンモノだ……。と、突然、越間さんが「居ました!」とクルマを停める。え? どこどこ? よく目をこらすとなにやら森の中に黒い物体がモゾモ

ゾ。「可愛い! 島に住んでいるけど初めて見ました」と頌子さんもうれしそうだ。その後も越間さんの案内で、カエルや、野鳥、そしてへびまで! 様々な動物に遭遇。一同少年少女の目になって、動物を探す夜が更けていったのだ。翌日は奄美が誇るマングローブ原生林をカヌーで巡るツアー。カヌーで漕ぎ出して、細い水路に入っていくとそこはマングローブのトンネル。カヌーでプカプカ浮かびながら、独特の樹形や根っこを眺めているだけでまったく飽きない不思議な世界だ。頌子さんも久美子さんも、静かに水面に浮かんで、気持ちよさそうにしている。離島ならではの個性的な大自然、温かい人柄、美味しい魚介類。奄美大島には魅力がいっぱい。こんな島に住んだら、すごい楽しいだろうなあ。え? 美人が多いからだろうか? いや、それもあつて!



春の東京から、奄美に降り立ってみれば、そこはもうすでに夏！今回チャレンジしたカヌーは、意外と汗をかくアクティビティーなので、こまめな水分補給は必須。冷たいフルーツだって食べたいし、今回の旅でもサーモスの商品たちが大活躍なのだ！

スポーツ時の水分補給には
大口径のスポーツボトル！

カヌーでの水分補給から
ピクニックランチまで！



スポーツ時の水分補給に便利な真空断熱構造の保温専用ボトル。ワイド口径なので大きな氷を入れればさらに保冷力アップ。底はシリコンカバー付きで衝撃にも強い。真空断熱スポーツボトル／FFF1002 1.0ℓ 各20000円



具だくさんのスープでも
大口径だから食べやすい

5層の断熱構造で、しっかりと保冷するソフトタイプのクーラーバッグ。350ml缶は6缶、500mlペットボトルは4本収納可。使わないときはコンパクトにたためる。ソフトクーラー／RDR-005 約5.0ℓ オープン価格。



飲み物やフルーツの持ち運びには
ソフトタイプのクーラーバッグ



保温・保冷力にすぐれ、アツアツのスープから冷たいデザートまで、様々なものを食べ頃温度で持ち運べる。開口部が広いので、大きな食材も入れられる。真空断熱フードコンテナ／JBM1500 0.5ℓ 45000円。